

「UFOLラインより」

●主な内容

令和3年第2回臨時会

- P 3 令和3年度一般会計補正予算(第4号)
- P 3 重要文化財山中家住宅保存修理工事の請負契約の変更

令和3年第3回臨時会

- P 2 北浦地区灌漑対策事業用水管設置工事の請負契約の締結

12月定例会

- P 3 令和3年度一般会計補正予算(第5号)
- P 4 清水公民館改築工事(建築主体)の請負契約の締結
- P 5 仁淀川流域治水整備促進対策特別委員会の設置
- P 8 常任委員会・特別委員会の報告
- P 9 町長の行政報告
- P 10 一般質問(議員14人が町政を問う)

10月14日

令和3年 第2回臨時会

議案2件・報告3件が執行部から提出され、提案通り可決した。

重要文化財山中家住宅の保存修理工事 903万1千円増額（耐震補強工事の追加）

11月30日

令和3年 第3回臨時会

議案1件・報告2件が執行部から提出され、提案通り可決した。

令和3年度北浦地区灌漑対策事業用水管設置工事の請負契約の締結
（北浦地区のショウガ畑の水源の確保を目的として、令和元年からの工事を引き続き実施する。
株式会社勝賀瀬土建が 1億2,395万5千円で落札）

12月6日~17日

令和3年 第4回定例会

議案15件・報告2件が執行部から提出され、提案通り可決した。他に議会運営委員会などから発議が2件出され、2件可決した。

注目の議案

再生可能エネルギー事業特別会計の設置

足谷川小水力発電の開始に伴い、管理運営のために設置する。

令和3年度一般会計補正予算

川内分団大内部消防屯所の新築工事費 5,771万2千円減額

鎌田井筋溢水対策の具体的な案が示されていない中での工事は困難として、事業期間の見直しを行った。

新型コロナウイルス感染症3回目ワクチン接種 2,200万円

65歳以上の高齢者は令和4年2月から接種

ギャラリー「コパ」など売却

宗教法人椋本神社に 4,551万3千円で売却

指定管理者の指定

施設：吾北育苗研修センター
管理者：公益財団法人いの町農業公社

施設：道の駅「633美の里」物産館
管理者：有限会社むささびの里



吾北育苗研修センター



道の駅「633 美の里」物産館

質疑・討論

令和3年第2回臨時会

(議案85号)

令和3年度いの町一般会計補正予算(第4号)の専決処分報告及び承認に関する議案

コロナ禍

必要な人へ十分な給付を

問 池沢議員

専決処分された4事業以外に検討された事業はなかったのか。この補正後の財政調整基金残高は。

答 土居総務課長

各課から提出された4つの事業計画について協議・決定した。

財政調整基金の年度末見込み額は、11億7557万4000円。

(議案86号)

重要文化財山中家住宅保存修理工事の請負契約の一部を変更する契約の締結に関する議案

議案説明・答弁は、住民目線で、分かりやすく

問 池沢議員

議員の質問と答弁がかみあってない。請負契約の一部変更について、変更における回数や金額の限度について、執行部の取り決めはないのか。
執行部には、議員が理解納得できるように、分かりやすい答弁を求める。

答 水田副町長

3割以上については、審

査する。3割近い案件や、少額であっても重要な部分についての変更は、事前に協議するよう各部署に伝えられている。

令和3年第4回定例会

(議案第92号)

令和3年度いの町一般会計補正予算(第5号)議定に関する議案

基金の増減

問 池沢議員

財政調整基金4240万円の減額内容は。

答 土居総務課長

歳入歳出の差額調整。

続く、事務的ミス

問 池沢議員

共済費167万9000円・社会保険料の内容は。

答 宮脇教育次長

38人計上するべきところを26人で計上していたので不足分を今回計上した。

問 池沢議員

ミスが続いている。改善策は。

答 宮脇教育次長

チェック体制を強化する。
子どもの命を守る
耐震工事完了するか

問 池沢議員

減額112万5000円の工事請負費だが、これで枝川小学校

の耐震工事は全て完了か。町内小中学校、幼稚園・保育園・こども園は、どうか。

答 宮脇教育次長

枝川小学校は、完了。
天神保育園の改築工事は完成をもって、耐震対策は完了となる。
中山間地の給水は
福祉の視点で

問 山岡(勉)議員

小規模簡易水道施設費補助45万9000円は、中追地区取水地の整備費とのことだが、対象戸数が2戸のため県補助がない。

中山間地の給水設備は命の水に等しいもので、福祉の視点こそ求められる。
対象戸数が3戸以上とする県補助制度の改善を求めるべきでは。

答 池田町長

3戸以上でない補助対象としない県補助の現状については、知事との意見交換会などの機会に改善に向けた要望を上げていく。

(議案第94号)

令和3年度いの町特別
養護老人ホーム特別会
計補正予算(第2号)議
定に関する議案

借楽荘入所者の負担増は

問 山崎議員

特定入所者介護サービス等費収入が減少しているのは、令和3年8月からの介護施設入所者の食費・居住費の負担軽減制度が改善されたためではないか。

また、この制度の入所者への周知はどのようにして

いるか。

答 池田借楽荘所長

令和3年8月1日から介護保険施設における負担額の変更があり、少なからず借楽荘の入所者にも影響があった。例えば3段階から4段階に上がった人が6人。当然、負担増につながっている。

借楽荘では入所に当たり、軽減制度を詳しく説明している。8月に制度が変わることもパンフレットなどで説明し、理解できなければ相談員から家庭に説明している。

(議案第98号)

令和3年度いの町病院
事業会計補正予算(第2
号)議定に関する議案

運営可能か

問 池沢議員

①資金期首残高309万200円、資金期末残高2億184万8000円運営上からの説明を。
②令和3年度末赤字見込み額は。
③令和4年度予算編成は可能か。

④令和5年度予算は法定外繰り入れなしに組めるか。

答 金子仁淀病院事務長

①令和3年度から法定内一般会計から繰り入れていく交付税などについて、繰り入れ方法を改めた。これまでと同様の前年度分(令和2年度)の算出額と当年度分(令和3年度)の算出額の2年度分が合計されて繰り入れされるので資金増加。

②1億4638万2000円。
③編成可能。
④現時点で示すのは困難。

問 池沢議員

令和3年度予算は、2年度分の交付税を繰り入れなければ、編成できたか。

答 金子仁淀病院事務長

繰り入れ方法の変更がなければ、キャッシュフロー上令和3年度の予算編成は難しかった。

(議案第99号)

令和3年度清水公民館
改築工事(建築主体)の
請負契約の締結に関する
議案

建築設計のこだわりは

問 大原議員

建材は町内産もしくは、高知県産か。
自家発電機能を備える予定であるのか。

答 宮脇教育次長

建材は高知県産。
自家発電機を一台整備予定である。

(議案第103号)

道の駅「633美の里」物産館に係る指定管理者の
指定に関する議案

問 森議員

この条例ができる以前の条例では、有限会社むささびの里に委託することができるとなっており、2条関係で公募募集しても、これまでの経緯を見てもなんら問題はなく、選定委員会での判断で決まるのではないのか、5条の公募による方法で選定したのは条例違反となるが、5条のどの項目に当てはまるのか。

【答】 水田副町長

賛成者 池沢のりこ
賛成者 藤崎 憲裕

5条の考え方で、設置目的を効果的効率的に達成するため、今の体制が素晴らしいという認識をもっている。現行の公募によらない指定管理者の候補者の選定というところで、5条の2項に基づいて、出資団体等として協議を行い判断した。

議員発議議案

(発議第8号)

仁淀川流域治水整備促進対策特別委員会設置について

提出者 井上 敏雄
賛成者 山岡 勉
賛成者 山本莊一郎
賛成者 浜田 孝男
賛成者 山岡 寿
賛成者 筒井 一水
賛成者 森 みきお

【目的】(原文)

近年の気候変動による水害の頻発化・激甚化に備え、「仁淀川水系河川整備計画」に基づく治水対策事業の加速化を推進するとともに、仁淀川流域において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策である「流域治水」を「仁淀川水系における流域治水の推進方針」に基づき計画的に推進し、いの町民の生命や財産を守り、安全・安心な流域環境を実現することを目的とする、仁淀川流域治水整備促進対策特別委員会を設置するものである。

【委員の定数】 9人
【委員の任期】 4年間
【期間】
目的達成までとし、議会閉会中も活動することができ。

請願・陳情と意見書

(発議第3号)

保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と、保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書

四国地区町村議会議長会

自治功労表彰状伝達される

(五十音順)



前の町議会議員 久武 啓士 氏



前の町議会議員 森田 千鶴子 氏

インターネット中継 <http://www.town.ino.kochi.jp/chosei/gikai/index.html>

ライブ配信



配信されている映像・音声は、いの町議会の公式記録ではありません。会議日程は「会期日程表」をご覧ください。

ライブ配信



配信されている映像・音声は、いの町議会の公式記録ではありません。会議日程は「会期日程表」をご覧ください。

令和3年第2回臨時会(10月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長 ☆：除斥

		井上 敏雄	伊東 ひさたけ	山崎 きよ	山岡 勉	浜田 孝男	福井 英人	山田 卓彦	山岡 寿	井上 正臣	山本 莊一郎	大原 りえ	森 みきお	高橋 幸十郎	筒井 一水	森本 せつこ	池沢 のりこ	藤崎 憲裕	筒井 公二	可否
議案第85号	令和3年度いの町一般会計補正予算(第4号)の専決処分の報告及び承認に関する議案	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第86号	重要文化財山中家住宅保存修理工事の請負契約の一部を変更する契約の締結に関する議案	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

令和3年第3回臨時会(11月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長 ☆：除斥

		井上 敏雄	伊東 ひさたけ	山崎 きよ	山岡 勉	浜田 孝男	福井 英人	山田 卓彦	山岡 寿	井上 正臣	山本 莊一郎	大原 りえ	森 みきお	高橋 幸十郎	筒井 一水	森本 せつこ	池沢 のりこ	藤崎 憲裕	筒井 公二	可否
議案第87号	令和3年度北浦地区灌漑対策事業用水管設置工事の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

令和3年第4回定例会(12月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 棄：棄権 △：議長 ☆：除斥

		井上 敏雄	伊東 ひさたけ	山崎 きよ	山岡 勉	浜田 孝男	福井 英人	山田 卓彦	山岡 寿	井上 正臣	山本 莊一郎	大原 りえ	森 みきお	高橋 幸十郎	筒井 一水	森本 せつこ	池沢 のりこ	藤崎 憲裕	筒井 公二	可否
議案第88号	いの町特別会計設置条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第89号	いの町国民健康保険条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

		井上 敏雄	伊東 ひさたけ	山崎 きよ	山岡 勉	浜田 孝男	福井 英人	山田 卓彦	山岡 寿	井上 正臣	山本 莊一郎	大原 りえ	森 みきお	高橋 幸十郎	筒井 一水	森本 せつこ	池沢 のりこ	藤崎 憲裕	筒井 公二	可否
議案第90号	いの町国民健康保険税条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第91号	いの町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第92号	令和3年度いの町一般会計補正予算（第5号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第93号	令和3年度いの町介護保険特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第94号	令和3年度いの町特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第95号	令和3年度いの町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第96号	令和3年度いの町天王地区汚水処理施設事業特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第97号	令和3年度いの町水道事業会計補正予算（第1号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第98号	令和3年度いの町病院事業会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第99号	令和3年度清水公民館改築工事（建築主体）の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第100号	財産の処分に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第101号	吾北育苗研修センターに係る指定管理者の指定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
議案第103号	道の駅「633美の里」物産館に係る指定管理者の指定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第6号	保育所等の最低基準（職員配置・面積基準）と保育士の処遇の抜本的な改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可
発議第7号	仁淀川流域治水整備促進対策特別委員会設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	可

※議案第102号は、執行部より撤回された。

常任委員会・特別委員会の活動報告

建設産経常任委員会

□11月10日

議題

①グリーン・パークほどの視察

執行部と指定管理者、観光協会と同行で施設を視察し現状を把握した。

委員会として、グリーン・パークほどののこれらについて協議をした。

総務文教常任委員会

□11月17日

議題

①いの町消防団員の報酬について

②川内分団大内部消防屯所新築工事について

執行部からの説明を受けた後、質疑応答を実施。

民生環境常任委員会

□11月30日

議題

①新たな管理型産業廃棄物最終処分場整備に係る市町村負担について

環境課より、町負担金や新たな管理型最終処分場の整備に向けた今後のスケジュールについて説明を受けた後、質疑応答を実施。



議 会 日 誌

10月4日(月) 広報特別委員会
 8日(金) 議会運営委員会
 11日(月) 広報特別委員会
 14日(木) 令和3年第2回臨時会
 15日(金) 第3回吾川郡町村議会議長会
 18日(月) 広報特別委員会
 19日(火) 吾川郡町村議会議長会視察研修(四万十町)
 26日(火) 令和3年度トップセミナー
 11月10日(水) 建設産経常任委員会現地調査(いの町内)
 11日(木) 西条市議会産業建設常任委員会行政視察来町

11月17日(水) 総務文教常任委員会
 26日(金) 議会広報研修(高知県内)
 ♪ 議会運営委員会
 29日(月) 仁淀消防組合議会第2回定例会
 30日(火) 令和3年第3回臨時会
 ♪ 民生環境常任委員会
 12月2日(木) 議会運営委員会
 6日(月)~17日(金) 令和3年第4回定例会
 22日(水) 第4回吾川郡町村議会議長会
 ♪ 仁淀川広域市町村圏事務組合議会第2回定例会

町長の行政報告



池田町長

新型コロナウイルス追加接種の取り組み

国は、新型コロナウイルス感染症に係る追加接種対象者は、2回目の接種完了から、8か月以上経過した18歳以上の者で、対象期間は令和4年2月28日から9月30日に延長となる。

追加接種への推奨者は、高齢者や基礎疾患を有するなど重症化リスクが高い者や、職業上の理由などによりウイルス暴露リスクが高い者となる。

なお、引き続き令和4年3月以降も1〜2回目の未接種者に対する接種機会を確保する。

また、5歳から11歳の小

児への接種対象の拡大には、関係者において安全性・有効性、その他のリスクなどを勘案して議論している。

追加接種の予定は、先行接種した医療従事者などの者から、順次医療機関で12月から接種が開始された。

65歳以上の高齢者は、令和4年2月におおむね8か月が到来するため、2月から接種を開始するよう、1月初旬より順次接種予診票を発送する。

ただし、受付時の混雑を回避するため、予診票は時期を区切って発送し、町で一括してWEBと電話による受け付けを行うなど、接種者が速やかに、また安全に接種できるよう医療機関との連携を密にしながら、きめ細かな接種体制を構築していく。

子育て世帯へ

10万円の給付

国は、18歳までの子どもがいる世帯に対し、対象児童1人に10万円の給付を決定。その中で、町は児童手当の仕組みを活用して年内に支給を開始する。

また、対象児童が高校生世帯の場合や、公務員で職場から児童手当の支給世帯は、申請書に基づき支給のため、12月中に申請書を発送し、令和4年1月以降一括で支給する。

高知西バイパス

全線開通

令和3年12月4日、高知西バイパス鎌田IC〜波川間1.5kmの開通で全線開通となり、救急搬送・通勤時間短縮、地域間の活性化、社会的・経済的発展・移住政策にも大きく寄与するものと期待する。

天王地区汚水処理

施設の統合事業

統合計画は、平成30年度

から設計業務に着手し検討を重ねた結果、伊野上水苑に至る接続ルートは、事業費の削減のため山越えルートから、仁淀川沿いのルートに変更した。

現在の状況は、河川区域や県道の専用協議は一部を除いて整い、関係する各地区への説明も完了し、令和3年度内に工事着手を行う。

大内部消防屯所

新築工事の延期

現時点で、対策協議会が要望する鎌田井筋溢水対策は、具体的な対策案が国から示されないため、造成工事は困難と判断し、やむなく事業期間の見直しを行う。

造成を伴う新築工事の再開は、溢水対策の見通しが重要であると認識し、仁淀川水系流域治水協議会での検討が進み、具体的対策が示された後に、地元との協議の再開を求めていく。

伊野小学校

坂本教育賞受賞

高知県内で優れた教育実践のあった、小・中学校を表彰する「坂本教育賞」の令和3年度の最優秀校に、伊野小学校が選ばれた。

今回の受賞は、地域と保護者の連携により教育を行う学校風土の確立や、また、菊池学園事業の取り組みを学校経営の基本とし、児童・教職員がそれぞれ自らの成長を認知し、学び続ける取り組みの実践が高く評価された。

第3次の町

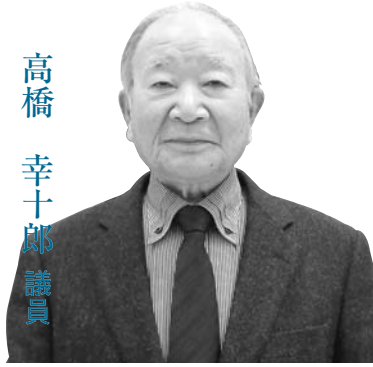
教育振興基本計画

第2次基本計画は、令和4年3月で終了するため、現計画の成果と課題を検証し、国・県の教育振興基本計画を参酌しつつ、いの町子ども・子育て支援事業計画との整合性を図り、これまで3回基本計画検討委員会で協議してきた。

今後は、パブリックコメントを令和4年1月4日まで行い、その意見を踏まえて、3月中の策定を目指す。

総合政策課と総合支所のあり方は

答弁⇨総合政策課はいの町の総合の課であり
総合支所は地域での対策に当たっている



高橋 幸十郎 議員

いの町は各地区にそれぞれの行政戦略が必要である。

総合政策課はこれらの戦略を横断的に集大成して、町にとつての総合的な課としての責任を果たしているか。

総合支所について権限が失われるとか、機能が少なくなるなどの懸念はないか。

池田町長

総合政策課は一事業課としてではなく、総合的に網羅する課として設置したものである。

各総合支所は住民の一番

道路政策を問う

高橋議員

中追地区を含む道路は依然として厳しい状態にある。町の道路政策の現状と今後を聞く。

尾崎土木課長

高知西バイパスの全線開通により、県道、町道などの生活道路が、ますます重要になってくると認識している。

中追地区を含む、神谷北部5集落の改良工事を実施してきた。

令和3年度からは、国の交付金事業も活用し改良工事を行っており、令和4年度以後も継続して取り組み。

今後についても、町が主体性を持って、信頼性の高い道路の整備に向け道路事業の推進に努める。

吾北分校の存続は

高橋議員

少子化の中で追手前高校

吾北分校存続も厳しくなりつつあるのではないか。

藤岡教育長

令和5年度までの県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」では、吾北分校は基本的に継続するとの決定があった。

存続のためには、令和3年度から遠隔授業による成果と課題を検証し、新たに、国公立大学への学校推薦枠による進学強化対策、小・中間、中・高間で実施している英語の乗り入れ事業を基盤として、卒業時には英語検定2級が取得できる取り組みなどを提案していく。

吾北地区の学校再編は

高橋議員

吾北分校存続のために、吾北地区の学校再編も視野に入れ総合的に検討する時期ではないか。

小・中・高の一貫校化、または小・中、中・高の一

貫化について検討に値するのではないか。

藤岡教育長

今、分校を含めて連携している事業を充実させていくことが大事である。

現在の連携事業として、吾北分校と吾北中学校の交流を日常的に強化するため、教員の相互交流事業を実施している。

また、吾北中学校から吾北小学校へ教員を派遣して、小学校と中学校が連携できるシステムを構築し運用している。

地理的な制約もあることから、園、小、中、高が一つになって連携活動を実施することは現時点ではハードルが高いと思われる。

「小・中の一貫化」、「中・高の一貫化」などの吾北地域の学校再編成については、現在実施している園と小、小と中、中と高の連携活動を継続しながら、方向性を探っていこうと考えている。

仁淀病院存続と新たな地域医療の方向性は 質問Ⅱ高齢化対応等地域社会が求める病院運営を 答弁Ⅱ医療・介護需要等を考慮した運営を図る



井上 敏雄 議員

仁淀病院の運営は、利益も重要だが公立病院はそれだけではない。高齢化人口の進展、異常気象による被害者の増加、新しい感染症の出現など、公立病院の役割はますます重要性を増す。そのため、仁淀病院は地域に根差した医療機関としての新たな方向性は。

池田町長

地域で必要な医療のうち、へき地・不採算医療なども含め、継続的に適正な医療の提供が大きな役割である。近年では、これらに

加え保健・介護・福祉との連携や、新型コロナウイルス禍拡大や新興・再興の感染症への対応も、公立病院の役割として新たに求められた。

また、学生の研修など人材育成にも寄与している。

今後の病院機能は、一般病床での地域包括ケア病床の増床など、担う医療機能は急性期から回復期へのシフトを行っていき、町の地域包括ケアシステムの中で、病院事業内の訪問看護の拠点、介護老人保健施設や介護療養病床から転換予定の介護医療院を活用した医療・介護の包括的なサービスの提供を目指す。

子ども医療費の無償化と公平性

井上議員

町が行う、所得制限なしの医療費無償化（0歳～中学卒業まで）に賛同してき

たが、所得制限を求めない無償化の公平性に疑義が生じ次の点を問う。

- ①平成30年度～令和2年度間の3年間に要した町負担金の平均金額は。
- ②無償化が出生数増となったか。
- ③医療費の無償化は生活が厳しい子育て世帯に限定し、残額予算を同世帯に子育て支援として定期的な支給を。

池田町長

- ①3年間の平均金額は、年間約4、5千万円程度。
 - ②近年、町の出生数は100人程度で推移しており、少子化には一定の歯止めがかかっていると認識している。
 - ③医療費助成の拡充に向けた財源確保のため、国・県への要望を引き続き行う。
- また、所得制限の有無など公平性の問題は、財源を確保して制度設計を行っていく中で検討する。

重大いじめ調査へ真摯な対応を

井上議員

町の調査への対応は。

藤岡教育長

町の町いじめ防止基本方針の中で、教育委員会・学校と判断した場合、当該事態の調査を行うための組織は、公平性・中立性を確保する観点から、司法・児童精神医学・学識経験者・心理や福祉関係者などの専門的知識や経験などを有する者、及び、当該事案の関係者と直接の人間関係、特別の利害関係を有しない第三者で、いじめ事案調査委員会の組織を構成して対応する。

なお、アンケート調査は在籍する児童生徒への調査、被害児童生徒その保護者、教職員、加害児童生徒も調査の対象とする。

耕作道の管理と損害賠償責任は

井上議員

町道・林道で管理上の責任から、物損事故による損害賠償事件が度々あつてい

る。枝川地区などの耕作道に関係者以外が侵入して、人的・物損事故が起きた場合に責任の所在は。

また、立ち入り禁止の看板で責任回避は可能か。

尾崎土木課長

町は、耕作道へ農業者支援の観点から、原材料支給など補助を行っているが、管理は受益者である農業者で構成する農道組合で行っているのが現状である。

立入禁止の看板ではなく、落石・路面悪化などの理由により、関係者以外へ注意喚起としての設置は有効であるが、近年、訴訟リスクが増大し管理・瑕疵責任を追及される恐れがある。町は、関係者の意見も踏まえ課題解決を研究する。

その他の質問事項

- ・基金の有効活用を
- ・時間的ロスを重ねる喫煙者対策の強化を
- ・危険な職場手当対策を
- ・いじめ対策推進法の順守
- ・学習端末の適切な管理を
- ・デジタル教科書対策は

いの町スクールカウンセラーの勤務実態 質問Ⅱ子ども目線で新たな対策を 答弁Ⅱ校長会に提案する



福井 英人 議員

まったなど呵責に苦しむ悩みもあるかもしれない。ひとりになった夜、悩みのゾーンに陥ったときの助けになるのでは。

宮脇教育次長

スクールカウンセラーの来校日は事前に学校だよりなどで保護者にも知らせている。来校時は、専門的な視点による助言や援助に努めている。また、県のメール相談や24時間のSOSダイヤルなどの周知を図る。

福井議員

さまざまなメール相談、電話相談で助かっている相談者も多いと思う。

そのためにも、スクールカウンセラーと直接メール可能にできないか。それにより直接予約が可能になるし、「悩んでいる友達がいる」や「いじめを見た」など、情報提供・収集の場にもなる。また、いじめてし

る。それがSOSの出し方にもつながると思う。その先に存在するスクールカウンセラーとなってもらいたい。

そして、子ども目線、子ども思考に近づき、思春期特有の対応が大切だ。何とか解決してあげようと、大人たちが考えた制度や論理に、相談者たちを当てはめてないか見直すべきだ。本来の意味で相談者に寄り添える、新たな制度や柔軟な対策を考案することで、救える心、救える命が広がるのでは。

宮脇教育次長

学校では、担任の先生ほか、養護教諭や部活顧問の先生など多くの目で、しっかりと生徒たちを見守っていく教育現場を目指している。

提案だが、学校で毎日ひとりで10分間、生徒が話したい先生を指名し会話する。内容は問わず、目と目を合わせて、生徒から発する言葉や思いをしつかり受け止める。こういう日々の積み重ねで信頼関係を構築す

提案された、生徒との面談という新たな制度は、生徒との関係づくりには、非常に有効であると考えられる。教育委員会から校長会へ提案し、協議を重ねて実現に向けて働きかける。

GIGAスクール構想 先生方のスキル向上を

福井議員

町内の学校に配布された、一人に一台タブレット端末の実用性は高まっているか。まだ試行錯誤のとき、まずは先生方が失敗を恐れず活用する。そうすることで、生徒たちが今までの授業で感じ得なかった楽しさを経験でき、可能性が広がる。そのためにも、先生方自身が変革の時代に取り残されないように、早急なスキル向上を求める。

併せて、ICT支援員は派遣されているか。何らかの対策で、ある一定のレベルまで底上げしないと、教育現場任せでは、学校間で格差が生じる。

重ねて、ICT支援員の授業などの現場派遣の必要性は高いと考える。教育にも精通した支援員が授業を見学することで、その学校の先生と生徒のスキルも把握でき、よりの確な指導内容が高まるのでは。

宮脇教育次長

さまざまな教科や学年によって違いがあるが、適切に活用している。各学校の情報担当の先生が中心に校内研修を実施している。

現在、学校からの要請もあり、ICT支援員が頻繁に学校を訪れ、専門的な立場からアドバイスしている。

福井議員

端末の家庭への持ち帰りは試したか。実践を重ねないと、緊急時に活用できないでは困る。この端末が、一日でも早く、日々使う文房具になることを期待する。

宮脇教育次長

全体として実績はない。これから、各学校で家庭へ端末の持ち帰り試験運用を進める。

その他の質問事項

・徳島県内の病院で起こったサイバー攻撃を踏まえて全職員に情報セキュリティ対策を徹底したか

町道・林道・農道の管理は 答弁II地域・建設業者に委託をする



筒井 一水 議員

道路の側溝に、土砂や枯葉が堆積し、大雨の際、災害を起こすことがある。今までは、地域の人々により、気が付けば除去作業を行ってくれていたが、人口減、高齢化により手が届かなくなっている。

11月には、川窪地区において、側溝の堆積物が原因で大雨のとき土砂災害が起きている。

側溝の管理を委託はできないのか。

門脇吾北総合支所長

町で管理する道路は年々増加し、特に堆積物除去作



委託して行っている。

学校に専用の

車が必要

筒井議員

学校から役場に連絡便で職員が、私有車を使い役場まで書類を運んでいると聞く。

燃料代は、出ていると聞くが、万が一事故を起こしたときの対応などを考えると専用の車が必要と考えるが。

宮脇教育次長

学校と教育委員会事務局及び吾北・本川教育事務所は、書類などの受け渡しのために、1日1回程度の連絡便がある。

連絡便は、学校用務員兼事務補助員が私有車を使っているが、万が一事故が起こった際の補償などは私有車の公務使用に関する規定に基づき対応する。

専用の車については、連絡便は1日1回であることや車両用の維持管理コストを考慮し、現在予定はない。

衆議院議員選挙の 連絡ミスの対応は

筒井議員

衆議院議員選挙の投票所記載ミスが分かり、翌日226人に訂正文書が発送されたが、その際、速達で郵送されている。なぜ、普通郵便84円ではなく260円も掛かる速達を使わなければいけなかったのか。

そして、有権者全員ではなく世帯数124軒を普通郵便

で郵送すれば、経費も5分の1以下で済むのでは。

土居総務課長

誤った投票所を記載した投票所入場券を226人の有権者に郵送する誤りがあった。

町選挙管理委員会で対応を協議し、令和3年10月21日に226人に対して、投票所名の訂正とお詫びの文書を郵送、町ホームページへの記載、防災行政無線での周知、清水公民館敷地内に看板設置の対応をすることを決定した。

誤記載について、確かかつ迅速な訂正の周知が必要と判断し、有権者ごとに速達で送った。速達で郵送した理由は、普通郵便では2日かかり、土曜日の配達が見止になったため到着が翌週になる。新聞などで令和3年10月22日に報道される見込みであった、町からの訂正文書が翌週に届くのは避けたいとの思いで速達で発送した。

防災・行政無線

伝える手段を積極的に 答弁Ⅱ災害時の情報弱者をなくす仕組みを作る



山本 莊一郎 議員

5年前に谷地区で防災行政無線の調査をしたが、家屋内では内容が聞き取れず、スピーカーの向きや出力調整を行ってもらった。だが、放送システムだけでは限界があることが明らかとなった。

現在、町が内容確認専用電話応答、戸別受信機、防災行政アプリの配信などの対策を進めていることは承知している。だが、それぞれに課題もあり、緊急時の迅速な避難が心配される。役場に來たら対応するとの「待ちの姿勢」ではなく自主防災会や区長会の協力

を得て、各地区に向向いての説明やアプリ取り込み作業を積極的に進めることが、町民の命を守る立場から必要だ。

土居総務課長

防災行政無線は地形や気象状況、騒音などにより、放送内容が聞き取りにくいといった課題があることは十分認識している。

課題対応として放送内容確認の電話応答サービス、戸別受信機の無償貸与を行い、令和3年5月からは、町ホームページ上で内容が確認できるページの開設やスマートフォンへ放送内容を届ける防災行政アプリの配信を開始し、広報などで周知を図ってきた。災害時に情報弱者とならないため、町民一人ひとりが自分にあつた情報収集の手段を見つけられるように、職員が各地区の集会所

などに向向き防災行政アプリの取り込み支援などの仕組み作りを進める。

山本議員

町民から「町長が代わって国や県へのパイプがなくなり、補助金がもらえなくなった、いのは潰れる」と言われた。

令和元年の議会答弁で前町長時代より補助金が増えたことは明らかになってい

仁淀川の流域治水は

地区の実情を理解して

答弁Ⅱ氾濫特性を分析し、対策を要望する

山本議員

谷地区には水門があるが排水ポンプがなく豪雨時に閉めると内水で浸水する。そのため43年間一度も閉めたことがない。

開けっ放しの水門があるのに、堤防を高くしても無意味なことは何度も何度も言ってきた。

国交省のホームページには谷の無堤防が記載されており、パラペットなどを念頭に置いた対策のみが進め

るが、その後、補助金は減っているか。そして財政関係議案が議会で審議決定されなかったことがあつたのか。

池田町長

町長就任以降の国庫支出金、県支出金は振興計画に沿つた事業実施状況や突発的な災害発生などにより増減はあるものの、減つた事実はない。議案について可決されなかつたこともない。

られないか不安だ。

令和3年6月定例会の町長の行政報告で「流域治水」について報告があつたが、実情を十分に理解して各機関に要望しているのか。進捗状況は。

池田町長

「仁淀川水系流域治水協議会」が策定した「流域治水の推進方針」の当面の取り組みには「堤防高が不足している区間の解消」とし

て、谷地区も示されている。治水協議会には、本流の対策は国、谷川の対策は県、内水対策は町と協働して取り組むようお願いしている。

谷地区の氾濫特性に応じた分析を行い各機関と連携しながら実現可能な浸水対策案の選定・検討を要望していく。流域治水に関連する会では、意見発表も積極的に進めている。

豪雨の原因である 温暖化対策を

山本議員

豪雨災害対策には異常気候問題から目は離せない。二酸化炭素の放出量削減へ執行部の見解は。

筒井総合政策課長

町全体で取り組む再生可能エネルギー導入目標の策定を検討している。

その他の質問事項

・SDGsへの啓発活動を

給食現場

質問Ⅱ子どもたちの食を守るため直営堅持を
答弁Ⅱ民間委託は計画していない



浜田 孝男 議員

①「伊野給食センター」では、令和3年3月末で定年退職する職員がいたのに正規職員の採用がなかった。また「認定こども園えだがわ」は、正規職員17人、会計年度任用職員(※)47人と大所帯だが、調理の正職員は1人しかいない。

宮脇教育次長

①「伊野給食センター」では134食、うち食物アレルギーの対応は36食を調理員18人体制で作っている。

令和3年度当初は、正規調理職員が人事異動で1人が減となっていたが、調理員18人体制を堅持するため1学期中は代替え職員の勤務を増やすことで対応し、8月からは常勤の会計年度任用職員を雇用した。

給食の配送は、伊野地区内の幼稚園・小中学校9施設へ配送車4台で行っている。配送作業を「シルバー人材センター」に委託し、トラック配送の3台には正規職員の調理員が同乗して配送作業を行っている。

令和3年9月3日に枝川小学校で給食コンテナが転倒する事故が起こり、調理員が擦り傷を負った。原因は「給食コンテナを配送車から出すときに配送員と調

理員が、リフトが上がっていることを確認せず押し出した」ことによるものだった。

再発防止として、配送にかかる調理員・配送員に加え、配送先で配送作業の確認をする担当職員で、配送マニュアルの再確認をした。さらに実際に配送を行っている配送現場で作業手順の再度確認を行った。

次に「認定こども園えだがわ」は、食数250食、うち食物アレルギーの対応園児は7人で、調理員は正規職員1人、会計年度任用職員5人の合計6人体制で調理業務を行っている。

令和3年11月17日の午後のおやつの際に、誤って乳成分が入った杏仁豆腐を提供してしまうアレルギー事故が起こった。

園には4人の乳成分の食物アレルギーをもつ園児がおり、うち2人にじんましんや体のかゆみなどの症状が出て、あらかじめ預かっていた緊急時に服用する薬の内服と病院で処置を受け、当日には症状も治ま

り、翌々日には2人も無事通園できるまで回復した。

原因は、乳製分が入った商品を誤って注文し、納品時にも成分の確認不足のまま提供してしまった。

再発防止として、1人で行っていた発注書作成と納品受け取り時の成分確認を常勤の調理員2人以上で行い、使用する前日にも調理員全員で再度使用食材の確認を行う。このように、複数人で何重にもチェックをするよう徹底した改善に努めている。



②町内の学校・保育園・認定こども園の調理施設は9施設あり、正規調理員は19人配置している。

令和元年度以降は「伊野給食センター」を稼働したことで、業務の効率化が図られ、正規調理員が1人ずつ減っていくなか、会計年度任用職員の増員などで調理業務を行ってきた。

令和3年度まで退職補充をせず正規職員・会計年度任用職員それぞれ適正な職員数と判断していたが、正規職員の年齢も上がり今後、定年退職となる職員も続く。そのため、令和4年度には正規職員の採用を行い、各調理施設の職員の意見を聞くなど、状況を鑑みながら、適正な職員数と配置で安全な給食業務を行っていく。そして、民間委託は計画していない。

※会計年度任用職員とは、地方公務員法第22条の2の規定に基づき任用される非常勤職員。

その他の質問事項

- ・伊野中央公園
- ・流域治水
- ・高知西バイパス

腹部エコーの啓発の取り組みは

答弁II人間ドックの中で腹部エコーの受診ができる

健康保持増進に関する周知啓発を引き続き実施



森本 せつこ 議員

腹部エコーの啓発に取り組むことはできないか。

澁谷ほけん福祉課長

町では、国の指針により、がん検診の効果が科学的に証明されている肺、胃、大腸、乳、子宮頸がんの5つのがん検診を実施している。

検診には2種類があり、対策型検診は対象集団全体の死亡率を下げる目的で、任意型検診は個人の死亡リスクを下げる目的で人間ドックなどの中で実施される。がん検診は対策型検診として位置付けられ腹部エ

コーは人間ドックの中で実施される任意型検診に位置付けされる。町の集団健診を委託している総合保険協会では、腹部エコーのみを単体で実施する体制が整っておらず、町立仁淀病院でも腹部エコーのみの実施は現状では対応していない。



集団健診バス

総合保健協会で人間ドックを受診する際には、5つのがん検診分の助成を行っており、人間ドックの中で腹部エコーの受診ができる。町としては定期的な検診の重要性や住民の健康保

持増進に関する周知、啓発を引き続き実施する。

また、民間保険会社との健康協定を結んでいるので連携しながらの事業も考えていく。

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種

森本議員

国は令和2年10月と令和3年1月の二度にわたりヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対応及び対象者などへの周知について通知を發出し、市町村にHPV定期接種対象者へ情報提供の徹底を求めた。町の対応とその結果は。また、予防接種を逃してしまつた人への対応は。

澁谷ほけん福祉課長

令和2年10月9日の国の通知を受けて11月6日付定期接種対象者である小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子の保護者宛てに子宮頸がん予防ワクチンの定期接種で期待される効果・予想される副反応など

について厚生労働省のリーフレットとあわせて通知した。

子宮頸がん予防ワクチンの接種率は令和元年度420人中1人、令和2年度425人中75人と通知の効果により接種者が大幅に増加した。また、令和3年11月には、国の部会において「接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたとされたことなどから積極的勧奨差し控えの状態を終了させることが妥当」とされ、令和3年11月26日積極的勧奨を再開させる旨の通知を行った。

町としては、国の通知に従い、令和4年4月より順次対象者に対し、予診票を同封した個別勧奨を実施していく。

積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した方へのキャッチアップ接種については、現在国において令和4年度からの実施を視野に、接種機会の公平性や接種による安全性と有効性とのバランスの観点を踏まえ議論されているのでその

動向を注視する。

学校の学級運営について

森本議員

学習支援員の配置はどうなっているか。

宮脇教育次長

町立小中学校における令和3年度の学習支援員の配置状況は、各校の要望や実情を踏まえて、小学校7校に対して11人、中学校5校に対して4人配置しており、週4日・1日7時間と週1日・1日4時間の勤務体制で年間198日雇用している。

学習支援員は授業中の個別指導や授業の進行をサポートしたり、基礎学力の定着のために、放課後の補充学習や宿題などの点検をしたり、教材の作成、準備、休み時間の見守り、郊外活動の引率補助などを行い、子どもの幸福を最優先に、教員と連携して、チーム学校の構築に大きく貢献している。今後各校の実情を考慮して適正に配置する。

どうする子育て世帯への

臨時特別給付

答弁Ⅱ 一括で10万円を現金給付する



山崎 きよ 議員

国の当初の計画では、子育て世帯に10万円相当の給付として、令和3年内に現金5万円を支給、残りの5万円分はクーポンとなっていた。しかし、発行事務に967億円かかるなど批判が噴出し、政府は「年内の10万円一括支給も容認」と表明した。町は10万円一括給付しないか。

池田町長

町としては、経費節減と速やかな給付を行うためにプッシュ型給付を行う対象者には、令和3年12月24日に一括で10万円給付する。

申請に基づく対象者には、令和4年1月以降に一括で給付するよう準備を進める。

「2050年CO₂排出ゼロ」

宣言は

山崎議員

日本政府は国際的な流れに押され、令和2年10月「2050年カーボンゼロ」を宣言した。

県内では「2050年CO₂排出ゼロ」を県と4市2町が表明している。町も表明しないか。



池田町長

環境省の「2050年ゼロカーボンシティ」の表明方法には、定例記者会見やイベントでの表明、議会での首長の表明などが例として挙げられている。

町としても機会を捉えての表明を検討する。

高齢者の移動支援

(買い物・通院)

山崎議員

中山間だけでなく、天王地区のように中心部に近い地区でも買い物・通院弱者が増えている。

先日、天王地区の人と量販店に、買った商品を自宅まで運ぶサービスを要請した。歩いて買い物に行っても米や醤油、飲料など重い物を持って坂道を歩くのが大変になっている。

町として、買い物支援をする店に支援はできないか。また、地域のボランティアにつなげることはできないか。

町は地域公共交通計画を策定しているが、実施までには時間がかかる。すぐにはできるサービスとして、75歳以上で運転免許を持たない人へのタクシードケット配布はできないか。

澁谷ほけん福祉課長

現在の所、量販店や店への支援は予定していない。

地域ボランティア組織については、問い合わせがあれば町内の有償ボランティア団体「助けあいたい伊野『結』」などにつないでいる。

その他、買物が困難な人については、地域包括支援センター・基幹相談支援センター・あったかふれあいセンター・いの町社会福祉協議会でも相談を受け付け、配食サービスや移動販売の事業所など可能な支援につなげている。

山崎議員

「町循環バスに乗って病院に行っても、診察が終わって帰りの便がない」という声を聞く。

町は地域公共交通計画を策定しているが、実施までには時間がかかる。すぐにはできるサービスとして、75歳以上で運転免許を持たない人へのタクシードケット配布はできないか。

筒井総合政策課長

いの町地域公共交通計画の作成の中で、利用状況の調査やアンケートを実施している。協議会で町循環バスのダイヤやルートも審議する。タクシードケットについては、計画作成後に町全体の方向性が決まってから必要に応じて検討を行う。

ジエnderレス

制服導入は

山崎議員

多様性を理解して認め合おうという社会の動きの中で、ジエnderレス制服が広がっている。教育委員会が主導して導入は。

藤岡教育長

制服の選定や見直しは、児童生徒の意向や、保護者などの了解のもと、学校が主体的に検討し、判断するものと考えている。

空き家バンク制度と

中間管理住宅の成果

質問Ⅱ 移住定住のための住居確保は
答弁Ⅱ 住居確保は課題である



大原 りえ 議員

補助金の交付実績は、改修補助1件30万円、荷物整理補助11件149万253円、耐震性を有する空き家に対する改修補助6件1101万円。

中間管理住宅は、令和元年度から事業を始め、これまで5件整備し、うち、4件は入居者と賃貸借契約締結済みで、残り1件は入居申し込みの相談を受けている。

整備件数5件の事業費は、設計監理委託料581万9000円、工事請負費503万3000円。

移住相談件数は年々増加しており、空き家バンク物件、中間管理住宅は十分に移住者を受け入れられるほど、確保できていない。

筒井総合政策課長

空き家バンク制度は、平成28年度から事業を始め、令和3年11月末現在、物件登録数83件、移住実績67世帯137人。移住者住宅改修等



集合住宅の建築は

大原議員

これまで、たくさんの労力と財源を投入し、住居確保を行っているが、まだまだ数が足りていない。そこで集合住宅の建築を提案する。

持ち家志向が強い日本は、大きな家での高齢者の1人暮らしや、同世代が一齐に入居した新興住宅地の高齢化が進み、課題となっている。

福井県池田町では、子育て世代の定住支援のため町営戸建て住宅を支援。

徳島県神山町では、集合住宅プロジェクトを立ち上げ、建てる過程もメディアやネットで紹介し、地区内外の期待値をあげている。

Iターン、Uターンのためはもちろん、高齢者へのライフステージに合わせた住宅を用意し、新しいコミュニティ形成ができる空間を用意することで、空き家バンクへの登録が増えることも期待できる。町でも新たな取り組みに力を注いでみないか。

筒井総合政策課長

空き家所有者への積極的なアプローチを行い、空き家バンク物件、中間管理住宅の確保に努める一方、提案があったターゲットを設定した戸建て・集合住宅整備や、長く住み継がれてゆく賃貸住宅整備など、他市町村の事例を参考にし、財源についても国・県の補助金・交付金事業の活用などを検討していく。

未接種差別禁止に関する条例の周知を

大原議員

任意であるはずのワクチン接種が、強制かのような空気が生まれている。未接種者への差別禁止の条例の周知を。

澁谷ほけん福祉課長

高知県新型コロナウイルス感染症に関する条例第8条に基づき、差別的な取り扱い、誹謗中傷、いじめ、人権侵害等の行為を防止するため、教育及び啓発を行う被害者への相談体制を整備し必要な措置を講ずる。

その他の質問事項

- ・3回目接種の対応は
- ・低年齢接種は必要か
- ・ワクチン検査パッケージは必要か
- ・子宮頸がんワクチンについて
- ・デジタル化について
- ・ホームページに関して
- ・個人情報取り扱い

町民とともに歩む町政を望む

質問Ⅱ行財政改革検討委員会を

立ち上げないか
答弁Ⅱ立ち上げは考えていない



池沢 のりこ 議員

町民へしわよせが
こないしつかりと
した財政運営を

池沢議員

一般会計から企業会計、特別会計への繰出金について。

- ① 基本的な考え方は。
- ② 過去10年間の各会計への繰出金額は。

池田町長

財政調整的基金が枯渇する恐れがあるからこそ立ち上げるべきだ、譲れない。

池田町長

数年先を見通せない困難な時代に生きており、今日のような社会情勢下では、時代に即した柔軟な対応が必要なので、立ち上げについては考えていない。

(令和4年度～8年度)における、一般会計から企業会計、特別会計への基準外繰り出しの見込み額は。

池田町長

この収支見通しは、財政状況を厳しく見通して町職員間で共有するものであり、基準外繰り出しについては、手元に資料がなくお答えできない。

議会の議決責任

池沢議員

議案審議における参考資料の提出について、町長は「議会として要求があればしていく」と答えたが、執行部として主体的に取り組まないか。私たち議員一人ひとりには、議案に対する賛否の理由を町民に明らかに説明する責任がある。そのために、議論の深化に必要な資料提出を言い続けていく。

池田町長

これからも分かりやすい資料提出を心がけていく。

(単位:円)

一般会計から特別会計、公営企業会計への繰出金・負担金

会計	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
国民健康保険特別会計(事業勘定)	157,004,566	167,891,908	166,917,867	190,615,022	208,991,198	211,457,722	213,752,959	220,609,336	224,837,256	212,629,954
国民健康保険特別会計(直診勘定)	26,850,000	23,980,000	26,150,000	19,850,000	21,000,000	19,600,000	18,600,000	25,370,000	18,400,000	25,800,000
介護保険特別会計	357,714,442	367,473,243	374,340,462	381,652,068	380,284,228	371,847,128	387,453,373	383,188,015	391,524,104	414,245,951
特別養護老人ホーム特別会計	0	0	0	0	35,350,000	55,650,000	80,950,000	73,100,000	154,500,000	122,360,000
下水道事業特別会計	285,042,000	280,247,000	285,799,000	283,257,000	255,654,000	267,000,000	214,969,000	200,390,000	186,494,000	180,262,000
農業集落排水事業特別会計	36,757,000	37,910,000	35,418,000	36,157,000	34,821,000	34,693,000	36,583,000	42,034,000	37,990,000	37,621,000
後期高齢者医療特別会計	90,938,474	96,256,665	95,851,914	101,636,345	104,124,057	108,747,521	110,270,988	110,756,507	109,897,592	110,387,456
水道事業会計	25,025,397	25,233,867	25,233,867	26,454,837	25,982,307	26,109,702	91,334,555	97,847,848	98,872,778	103,068,598
病院事業会計	234,489,144	256,531,742	280,614,658	287,040,371	366,893,852	338,241,869	312,085,480	286,477,765	291,876,954	297,671,988
計	1,213,821,023	1,255,524,425	1,290,325,768	1,326,662,643	1,433,100,642	1,433,346,942	1,465,999,355	1,439,773,471	1,514,392,684	1,504,046,947
簡易水道事業特別会計	94,583,000	118,100,000	97,089,000	90,035,000	111,981,000	116,115,307	0	0	0	0
合計	1,308,404,023	1,373,624,425	1,387,414,768	1,416,697,643	1,545,081,642	1,549,462,249	1,465,999,355	1,439,773,471	1,514,392,684	1,504,046,947

Ⅱその他の主な質問事項Ⅱ

- ・ 令和4年度予算編成は
- ・ 町職員からの企画提案を
- ・ なくせムダ・ムリ・ムラ
- ・ 教育行政のあり方は
- ア 教育研究所の役割
- イ のぞみ教室と各小中学校の連携を確かなものに
- ウ 誰もが等しく教育を受ける権利は守られているか
- エ ヤングケアラーの実態把握とこれからの取り組みは
- オ 「ずれているのではないか」との町民の声をどう受け止めるか
- ・ 地域福祉施策は
- ア 地域での見守りの充実
- ・ 実・気づきの大切さ
- イ 家族、地域、行政、関係機関のつながりにおい
- て「つなぐ」意識・思いやりと判断の大切さを痛感
- ・ 公共的施設の点検が必要
- ・ 川内分団大内部消防屯所
- ・ 新築工事、地元合意へ

ア 町長は、地元に向いているか。住民の声を直接聞いて行動しているか。

町長の政治姿勢

質問Ⅱ誰ひとり取り残さない町政を
答弁Ⅱ各地域での自立生活をサポート



山岡

勉議員

合併から17年が経過した。山間に住もうが町なかに住もうが、どの地域も誰ひとり取り残すことがあってはならない。
町長の見解は。

池田町長

吾北・本川地区に各総合支所を設置し、身近な行政拠点として、日常性の高い行政サービスの提供を行っている。
住み慣れた地域での自立生活を可能にし、自分らしい生活ができる町づくりに取り組むことが重要と考えている。

山岡議員

町は、国や県の出先機関でも下請機関でもない。
町の主体性こそ肝容と求めているが、施策・事業の根幹は国・県主導が現実。
しかし、町の裁量で独自性を発揮できることもある。主体性についての認識は。

池田町長

各種施策は、国・県主導が実態ではあるが、その中でも創意工夫により地域の実情に合った、町の独自性を発揮できるものもある。常にそういった視点で主体性を発揮していきたい。



本庁舎正面玄関

町介護保険事業

質問Ⅱよりよいサービス体制堅持を
答弁Ⅱサービスの質・低い認定率を堅持

山岡議員

要支援1・2の方への介護予防訪問・通所介護サービス体制は、緩和型でない従前からのヘルパーによるサービスを堅持し、さらなる認定などの低下に注力。

澁谷ほけん福祉課長

要支援の方に、地域包括支援センターによる介護予防ケアマネジメントのもと、事業者によりサービスが提供されており、今後もサービスの質を維持していく。
また、「介護予防事業」として「るんるん若ガエル体

家具固定で地震から命を守る

質問Ⅱ固定用具を補助対象に
答弁Ⅱ金具などの購入支援を検討

山岡議員

住宅耐震化に比べて家具固定が進んでいない。
現行、家具固定労務補助に加え、固定用具も補助対象として、命を守る対策を。

土居総務課長

現在、町は家具の固定やガラス飛散防止フィルム取付作業を支援している。
南海トラフ地震対策として、家具固定が進んでいな

操」や、中山間地では自宅のできる「かわむらメソッド」を、普及・啓発して自立支援をしている。

キメ細かいサービス体制や健康づくり活動により、直近の町の認定率は16.1%で、全国認定率18.8%、県認定率19.3%より低い状況であり、今後も住み慣れた地域で自立した生活が営めるよう、介護予防事業に積極的に取り組んでいく。

い点を改善するために、家具固定金具の購入への支援も検討したい。

Ⅱその他の質問事項Ⅱ

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策
- ・ 借入金所要件緩和を
- ・ 体力維持、向上に向け筋トレ機器設置を
- ・ 債権管理課の業務と生活再建型滞納整理は
- ・ 小型合併浄化槽設置推進に一策

施設の適正な利用促進

質問Ⅱ 障害者・高齢者のバリアフリー化
答弁Ⅱ 促進が図られるよう努める



森 みきお 議員

平成18年に通称バリアフリー新法が施行され、令和3年には「車両の優先席、車椅子用駐車施設、障害者用トイレ等の適正な利用の推進」を追加し施行された。町の建造物施設には、障害者・高齢者用の駐車場は必要であり責務だとも思っている。

また、障害者・高齢者のみならず保育園などの小さな子どもが通う施設には、雨・日よけの（屋根付）対策も必要である。これらの施設を見直してはどうか聞く。

池田町長

町内各公共施設では、障害者用駐車場は一定数設け、来庁者などに配慮した施設運営を行っている。

既存の施設では設置できていない施設もあるが、限られた駐車スペースの中で、工夫などによって来庁者が不便にならないよう努力している。

今後、町として施設を新たに整備する際には、設計段階から担当課だけでなく、福祉部門の職員も加わった、複数の目線で審議を重ねバリアフリー化の促進が図られるよう努める。



役場に横断幕や垂れ幕で協力、お願いのお知らせを

森議員

どこの自治体でも庁舎正門には、横断幕・垂れ幕などで、今の時期には「年末年始の交通安全運動実施中」とか、新型コロナウイルス対策として「基本的な感染予防対策の実施」・「〇月〇日は〇〇選挙の投票日」などご協力や、お願いのお知らせをしている。町もできないか。

池田町長

横断幕や垂れ幕は、役場本庁舎には、垂れ幕が2か所設置できる。

これまで選挙関係や国勢調査のお知らせや、町内中学校の全国大会出場などを吾北・本川総合支所においても同様に掲示している。

横断幕や垂れ幕は多くの人にインパクトのある言葉を伝え、事業の周知や注意喚起などさまざまな用途で利用が可能だ。今後も、町独自でのお知らせなど、さまざまな情報を町民に提供していく。

イルミネーションで住民の癒やしを

森議員

これも、どこの自治体でも、年末年始に向けてイルミネーションや、いろいろの催しで人集めや住民の心の癒やしが取れる事業が行われているが、町も役場庁舎や吾北・本川総合支所などにイルミネーションで飾り付けをしては。

池田町長

イルミネーションは、各所に設置されれば街中が明るくなり地域活性化や観光振興に有効であり、町でも伊野商業高校による枝川公園や商店街でのイルミネーションの飾りつけは行われている。

役場本庁舎や吾北・本川総合支所については、商工会や観光協会が実施するイベントなどで役場庁舎を使用の相談があれば実施を検討できるものと考えている。



天王污水処理施設

質問Ⅱ 移設ルートの変更・污水管浸入水対策 答弁Ⅱ 統合計画に至る経緯・工事箇所、工法を周知



藤崎 憲裕 議員

接続ルートの変更の大きな要因となった、天王地区の雨天時の浸入水対策について、既設の管の状態と今後の対策は。

川村上下水道課長

平成30年度から着手し、検討を重ねてきたが、令和3年8月12日の民生環境常任委員会において、天王地区汚水処理施設から伊野浄水苑に至る接続ルートの変更についてご提示している。今後の見通しは、令和3年度内の工事着工を予定し、令和6年4月の供用開始を目指し統合事業を進め

ている。

天王地区の浸入水対策は、平成30年度に流量調査、令和元年度にカメラ調査を実施し、パイプの老朽化などで複数の浸入水箇所を特定し、令和3年度は実施設計を行っている。設計が整い次第、天王地区の住民へ工事箇所や工法について周知を図る。

天王地区住宅周辺の環境整備について

藤崎議員

天王地区住宅周辺の山林伐採が目立っているが、町に届け出があり受理しているのであれば状況を聞く。届け出があり伐採、造成、地形変更をしているのであれば、住民生活を第一に考えて受理されてはどうか。

野村森林政策課長

町における都市計画区域

内の森林の立木伐採では、成長した樹木により陽光が遮られるなどといった理由により、住家などの建築物付近での場合が多く見受けられている。

森林の立木の伐採行為の実態を把握することは、森林が持つ公益的機能及び経済的機能を総合的かつ高度に発揮させるためにとっても重要である。

このため、都道府県が策定する地域森林計画の対象となっている民有林の立木を伐採するには、森林所有者などがあらかじめ市町村長に届け出なければならぬ。

そして、市町村においては、その届け出内容について市町村の森林整備の方向性を定めている市町村森林整備計画に適合しているかの確認を行っている。なお、この届け出は、地方公共団体が森林所有者などである場合も必要である。

町としては、今後とも引き続きこの制度の運用を適正に行うとともに、住宅地に危険を及ぼす恐れのある

立木などについては「いの町集落活性化事業」で、里山環境保全については森林環境譲与税による「いの町里山再生支援事業」により、関係各課連携の下、それぞれ適切に対応していく。

仁淀川流域治水の推進について

藤崎議員

仁淀川流域治水の今後は。

池田町長

流域市町村で構成している仁淀川改修期成同盟会において、仁淀川水系における流域治水の推進について、強く要望している。特別委員会設置に向けた議会の取り組みについては、大変ありがたく心強い。

藤崎議員

令和3年12月定例会最後になったが、池田町長の仁淀川流域治水にかける思いを聞く。

議会も特別委員会を設置

する運びとなった。町長は議会とどのような関係を持って取り組んでいくのか。

各市町村とも連絡を取り合い国に働きかけていくとの答弁もあったが、町長としてさらなる力強い取り組み姿勢を聞きたい。国に対して要望活動を積極的に取り組まれることを求める。

池田町長

さらなる答えをということだが、これまでも言ったとおり、いの町議会において、特別委員会設置に向けた取り組みは、これまでに以上で議会と執行部が流域治水の認識を深めることになり、流域全体の課題解決や事業推進の上からも、大変心強い。

また、これまでどおり、国土交通省並びに、県選出の国会議員へ仁淀川水系における流域治水の推進について、強く要望している。

いの町議会だよりの表紙などに掲載する写真を募集します

応募資格：いの町在住の方

注意事項：撮影場所はいの町内

白黒・カラーとも可

オリジナルの未発表のもの

締め切り：1月、4月、7月、10月の各5日

応募方法：メールによる応募

gikai@town.ino.lg.jp

詳細はいの町議会ホームページをご覧ください



婦人会の健康づくり体操



傍聴者の声

- ・質疑に対するの答弁に、一部やる気を感じなかった。
地方自治体に格差なく誰もが安心して健康で過ごせる社会であってほしい。(40代)
- ・このように取り組みされているのかと勉強になりました。たくさんの議題に全力で取り組むことは大変だと思いますが、いの町のために未来を生きる子どもたちのために、がんばってほしいと素直に思いました。(40代)

(腹部エコーの実施を求めるとご意見については、議会として執行部に原文のまま届けました。)

「議会だよりのいの」は、
資源保護のため再生紙
を使用しています。

発行

高知県いの町議会

TEL 088-893-1134

FAX 088-893-1125

発行人 議長 筒井 公二

編集 議会広報特別委員会

印刷 (株)高知新聞総合印刷

議会を傍聴してみませんか

町民の皆さまの暮らしにかかわる施策などが決められる大切な議会です。

3月定例会は、3月初旬にいの町役場本庁舎で開催の予定です。

皆さまのご意見をお寄せください

TEL 088-893-1134 FAX 088-893-1125

Eメール gikai@town.ino.lg.jp